2017-A

国際機関名（英語略称）	アジアパシフィックアライアンス（A-PAD）
英文名称	Asia Pacific Alliance for Disaster Management（A-PAD）
種　　別	□国連事務局 □国連事務局に設けられた信託基金 □国連基金・計画 □国連専門機関 □国連その他補助機関 □その他国際機関 ☑非国家間機関

【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局民間援助連携室

【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

本部所在地：東京

活動目的等：アジア太平洋地域における包括的な防災体制を構築し，大規模災害発生時，アジアパシフィックアライアンスに参加する各国のNGOと民間セクターが各国政府と連携・協働し，迅速且つ効果的な緊急人道支援活動を行うことを目的とする。現在，日本・韓国・インドネシア・フィリピン・スリランカ・バングラデシュの6カ国のNGOと民間セクターが正式なメンバー。

【当該国際機関の財政（2017年予算）】(千米ドル)　　　　出典：2017年8月期決算書

	総収入（千円）	総支出（千円）
分担金・義務的拠出金		
任意拠出金	543,716	315,808

会計年度：2016年9月～2017年8月

会計検査機関名：内野公認会計士事務所　　　　（構成員の出身国：日本　　）

【任意拠出金の拠出上位5か国等（2017年のもの）】　　　　出典：

	国　　名	金額（千円）	拠出率（%）
1位	日本	104,000	100
2位			（政府からの支出は日本のみ）
3位			
4位			
5位			

【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等（　　年のもの）】　　　　出典：

	国　　名	金額（千米ドル）	拠出率（%）
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			

【我が国による拠出の形態】

分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁：

任意拠出金・出資金，基金の名称及び主管官庁：　　　　（B票参照）

【当該国際機関で働く邦人職員（2017年のもの）】

邦人職員数 うち幹部以上	13人 うち4人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	19人 68%

【邦人職員が占めている幹部ポスト（Dポスト以上）】

ポストの名称	職　員　氏　名	備　　考
統括責任者（CEO）	大西　健丞	（公社）Civic Force代表理事，（特活）ピースウィンズ・ジャパン代表理事等
執行責任者（COO）	根木　佳織	（公社）Civic Force，（特活）ピースウィンズ・ジャパン
管理部長	仲野　幸恵	
事業部長	桑名　　恵	

【要人往来，政策対話等の実績】（過去3年分）

平成28年8月24日，塩崎厚労大臣（当時）を会長に，超党派による「災害対応アジア太平洋議連」が設立され，A-PADの国際的な相互支援の枠組構築を後押ししていくこととなった。また，同日，災害対応アジア太平洋国際議員フォーラム「ジャパン・ラウンド」が開催され，バングラデシュ（2名），インドネシア（1名），韓国（4名），スリランカ（1名），日本（11名）から，計19名の国会議員が参加，国際議員フォーラムが正式に設立され，今後も継続して開催していくこととなった。また，外務省はA-PADの統括責任者，事業部部長等と定期的に非公式協議を実施し，活動状況，予算執行状況，今後の方針等について協議している。その結果，A-PADの事業内容，活動方針等と我が国方針の調整ができている。

【備考】

A-PADの財政（2017年予算）の「総収入」には，日本からの拠出金の他，民間からの寄附金・助成金・補助金等と前期繰越正味財産を含みます。